

## 11月の山門の言葉

したいことはしてきた。これからは人として  
すべきことを考えて生きて行きたい。(九十歳 女性)

あるご門徒さんに届けられた書簡にした  
ためられていた言葉。この後に「途中でお迎  
えが来たらそれもありがたいこと…」と続く。  
このお歳にしてすべきことを問う生き方  
にシビれた。しなけりやならないことは沢山  
あるが、人としてすべきこととは？

自分のいのちと思えば、「したいことをす  
る」のが幸せだろう。しかし頂きたいのちで  
あったことに気が付けば自ずと生まれてく  
る問いなのではなからうか。

### 如来大悲の恩徳は

身を粉にしても報ずべし

### 師主知識の恩徳も

ほねをくだきても謝すべし

と親鸞聖人は八十六歳にして謳われた。人と  
してすべきことを自問自答された御和讃  
だったんだと教えられる。

人は最初から人ではなく、人になっていく  
のが人生という言葉を思い出した。常に進行  
形。新鮮な毎日を約束したのが南無阿弥陀仏。  
娑婆の縁が尽きるその日まで。

(山崎 哲記)



山崎 哲 (やまざき ひろし)

1974年3月7日生 44才  
担当 城南ブロック会、  
定例聞法会。燈虹塾事務局。  
新潟生まれ。  
高校時代は北海道。  
在家出身。趣味は書道。  
白髪と子供(↑)が  
多いのが特徴。

## 今月の予定

3日(土)

報恩講(初日)

4日(日)

報恩講(2日目)

10日(土) 午後6時

同行会『宗祖・親鸞聖人』に聞く

法話 蓮井 邦宗

11日(日) 午後2時

中央ブロック会聞法会(本堂)

13日(火) 午後7時

仏教青年会映写会

14日(水) 午後15時(木)

婦人会旅行(箱根方面)

18日(日) 午後2時

城北ブロック会聞法会

(池袋・くいものやわん

池袋西口公園前店

21日(水) 午後1時半

『歎異抄』に聞く

講師 宗正元師



# クローズアップ西徳寺

9月22日

## 秋季永代経法要(秋のお彼岸)

今回の法話は、脇阪住職と高橋淳(法務員)が勤めました。「他人のことはよく見えるが、自分自身が一番見えていない」と、二方共通の話をいただきました。仏教ではその事を「愚痴」という言葉で教えられますが、私たちが耳慣れた「愚痴」とは意味が違ってきますね。

知っているようで知らない「私」に出遇わして下さるご縁が、永代経として勤まってきたのではないのでしょうか。(大橋 伊知郎 記)



脇阪住職



高橋淳



中村君(左) 関根君(右)



9月18日・19日

## 職業体験

忍ヶ丘中学から中村君と関根君が職業体験に来てくれました!

墓地の清掃やお彼岸の準備、御朱印体験、読経と一緒に勤めるなど、日常では体験出来ないことに挑戦してもらいました。



2018/09/19



10月7日

## 城西ブロック会聞法会(中野・「庄や」)

今回、初参加者3名をお迎えし16名参加の下、聞法会を開催することが出来ました。法話では、「報恩講って何?」という疑問にお答えするかたちで、大谷顧問と大橋より話させていただきました。

今後も定期的開催致しますので、是非ご参加下さい!

**次回開催は5月予定**(※詳細は後日郵送にてお知らせします)

(大橋 伊知郎 記)



## 外墓地工事進捗状況

今年は猛暑や台風など、悪天候が続き作業が少々遅れており、ご門徒様方にはご迷惑をお掛けして申し訳ございません。

年内に三号地を終了する予定ですので、引き続きご協力のほどお願い致します。

西徳寺 脇阪住職



10月に掲げた山門の言葉をご覧になった方はどう感じたのか、お聞きしました。



私は  
こう聞いた!!



確かにいのちは皆平等で、尊いものだと思う。でも、是非善悪の分別をせずにいられる人は、この世に一人もいないんじゃないかなあ。人と比べることを避けて生きるのは難しい。  
(22歳 男子大学生)



私の家の猫は偉い。それは、粗相をしないからである。普段、一家の大黒柱である家長や家内を守っている主婦は、誰からも偉いと言われたい。「偉い」と他人に心から言われるのは、他人と比較してではなく、自分自身が自身を超えたり、社会的に何かのお役にたった行為をした時ではなからうか。

しかし、天上天下唯我独尊、特別に偉い事をしてなくても、毎日を普通に生きている事が尊いものだと思う。  
(53歳 男性)



私としては「私の家の猫は偉い」と、唐突に始まる文章が好きです(笑)。  
皆さんはどのように感じましたか?  
高橋 淳 記

## 11月13日(火) 19:00~ 仏教青年会映写会「休暇」

死刑執行を補佐する代わりに1週間の休暇を得る拘留所の刑務官(小林薫)を主人公に、彼の結婚話、死刑囚(西島秀俊)との交流を通して人間の幸せと生命の重さを描いた作品です。

平成最後の今夏、オウム事件の犯人13人の刑が執行されました。死刑囚も人間、刑を執行する刑務官も人間。私たちも同じ人間として、この映画から生きることを考えたいと思います。

参加ご希望の方は西徳寺仲井までご一報ください!

03-3575-3351

(仲井 真裕 記)

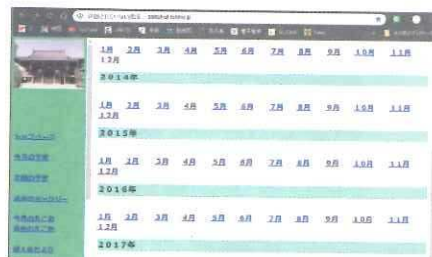


## 過去の「えこお」が読めます(ホームページのご案内)

西徳寺のホームページから、過去の「えこお」が読めることをご存知ですか? 縁ある方からお話を伺った「群生海」、素朴な疑問にお答えした「なんで?」など、過去の連載が読めます。ぜひご覧下さい。



①「過去のえこお」をクリック



②見たい月をクリック



③うまく読込めない時は「更新」を押してください

## えこお志お礼

板橋区 木下 好江 様  
大和市 齊藤 祐三 様  
草加市 代田 勝子 様

ご浄財を頂戴いたしましてありがとうございます。  
ご芳名の掲載をもってお礼とさせていただきます。

## アウトフォーカス



ボイトレも受けられます

### 西徳寺混声合唱団「エコー」 団員募集! 未経験者大歓迎!

仏教歌と、誰もが一度は聞いたことがある日本唱歌を一緒に歌いましょう。

月謝: 1,500 円

指揮: 古澤利人先生・横山慎吾先生

ピアノ: 金澤麻里子先生

詳しくは担当: 高橋まで。03-3875-3351



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座  
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook